

令和 7 年度

トイレカー（ユニバーサルタイプ）

の購入

仕様書

令和 7 年 4 月

葛城市

## 自走式トイレカー仕様書

### 第1 総則

- 1 この仕様書は、葛城市（以下「発注者」という。）が購入するトイレカー（以下「車両」という。）の艤装、性能及びこれらに関する事項について定める。
- 2 車両は、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、最新基準の排出ガス低減レベル（国土交通省規制）に適合した車両とする。
- 3 車両は、新規車両を使用し、この仕様が十分満足できる艤装とする。また、これに使用する材料は十分な強度及び安定度を有し、耐久性及び耐食性に優れたものであり、車両及び取付品、取付装置並びに積載品、付属品はすべて新規製品のものであること。
- 4 この仕様に基づいて、一部製作できない場合、又は製作することにより機能が低下する場合は、発注者の承認を受けるものとする。また、契約後における一切の疑義は、すべて発注者の解釈に従うものとする。
- 5 付属品、積載品等の取付位置については、本仕様書の内容に不適切な場合は別途協議を行い、必要に応じて変更できるものとする。
- 6 提出書類は次によるものとする。
  - (1) 受注者は、製作に先立ちこの仕様に基づき次のものを2部提出して、製作上の細部にわたり十分打ち合わせ、承認を受けるものとする。
    - ア 製作工程表
    - イ 車両概要図
    - ウ その他、発注者で指示するもの
  - (2) 完成納入にあたっては、次の関係図書を1部提出すること。
    - ア 納品書
    - イ 車両概要図
    - ウ シャシ取扱説明書
    - エ 艤装部分取扱説明書
    - オ 自動車検査証及び自動車損害賠償責任保険証明書の写し
    - カ その他、発注者で指示するもの。

### 第2 納入台数

- 1 台

### 第3 仕様

この車両は、感染症対策における避難所の適切な運営、自然災害等の発生によりライフラインが寸断された被災地におけるトイレ不足の早期改善、また、観光地の移動式仮設トイレとして使用できるように、次のとおり仕様を定めるものとする。

#### (1) 全体構造

ア シャシは、最新式のトイレカーに用いることができる軽自動車シャシとし、国土交通省が規制する最新の排出ガス規制に適合するものであること。

イ 運転席・助手席はシャシメーカー標準仕様とする。

ウ シャシは、十分な強度、幅、長さ及び安定度を有し、耐久性及び耐食性に優れたものであり、かつ、維持管理が経済的に行えるものであること。

また、ステップ、ブラケット、手すり及び握り棒等の取付部分には、十分な補強を設けること。

エ シャシフレームに艀装上の構造物及び枠組取付台等を取り付ける場合は、弛緩しない方法とすること。

オ ベースシャシの駆動方法は四輪駆動でAT車とすること。

カ 車両のカギは、シャシ純正でキーレスエントリーとすること。

キ バッテリーは、車両走行用とトイレ部分用の2系統とすること。トイレ部分用バッテリーの充電は車両エンジンを駆動させる、または外部100V電源入力 of のどちらでも可能なこと。

ク 燃料タンクは、排気管との関係を考慮した位置に設け、給油口（付近に給油燃料名を表示）は、給油が容易な位置とすること。

ケ 艀装ボデー部分は、軽量化、防錆、防水性及び耐久性を十分考慮するとともに、総合的な重量軽減、車両重量のバランス等を考慮しFRP製とすること。

コ 各ステップ及び昇降用階段はすべり止め処置を施すこと。

サ ステップ及び昇降用階段は、後記する踊り場に取り付け可能なものを付属すること

シ FRP製貯水タンク（70L以上）を設け、貯水タンクへ給水できる給水口及び強制排水口を取り付けること。また、トイレ設備へ送水するための電動ポンプを取り付けること。また、配管には凍結防止用ヒーターを取り付けること。

ス FRP製便槽タンク（250L以上）を設け、便槽タンクからの汲取口及び強制排水口を取り付けること。

セ 発注者が指定する装備品等（別紙、装備品等一覧参照）については、別途協議して取り付けること。

#### (2) キャブ外装

ア フロント左右にサイドミラーを取り付けること。

イ 前照灯として、ヘッドライトを設けること。

ウ 全ドアには、雨天時に有効なサイドバイザーを取り付けること。

### (3) キャブ内装

ア 運転席へ取り付ける計器類は標準装備とすること。

イ シャシ純正エアコンを取付けること。

ウ ステアリング装置はパワーステアリング方式とすること。また、運転席及び助手席には SRSエアバックを設けること。

エ キャブ内フロントガラス上面には、運転に支障となる日照を有効に遮断することができるサンバイザーを2枚取り付けること。

オ バックカメラ（ルームミラータイプ）を適切な位置に取り付けること。

カ フロアマットをキャブ内床面に敷くこと。

キ ETC 車載機を適切な位置に取り付けること。

### (4) トイレ設備

ア トイレ設備はユニバーサル仕様とし、大便器、手洗い場、オストメイト用便器、オムツ交換台、ベビーキープ台、可動型手すりを各1基設けること。

イ 大便器の便座は洋式便座（温水洗浄便座）とし、便器に水洗機能及び臭い逆流防止機能（フラPPER機能）を設けること。また、便座付近の適切な位置にトイレトペーパーホルダー、除菌液用ホルダー、トイレ用擬音装置を取り付けるとともに、内側の扉に施錠機能を設けること。

ウ トイレ室内で車椅子が回転できるスペースを設けること。

エ トイレ室内の床面については、容易に水拭き掃除ができる材質にすることとし、発注者と事前協議を実施すること

オ トイレ出入口は750mm以上とし、車椅子で使用するのに支障がないようにすること。また、内側の扉を車椅子使用者および高齢者でも開けやすいものにすることとし、発注者と事前協議を実施すること。

カ トイレ設備使用時に外部から使用が分かる工夫を行うこと。

キ 換気設備及び照明設備を適切な位置に取り付けること。

ク 衣類掛け等のフック又は荷物置き場機能を適切な位置に取り付けること。

ケ バッテリーは、車両走行用とは別にトイレ部分用に設けること。トイレ部分用バッテリーの充電は車両エンジンを駆動させる、または外部AC100V電源入力のどちらでも可能なこと。さらに、ボデー天井にソーラーパネルを取付けることで、ソーラーパネルから充電も可能なこと。

コ 温水洗浄便座ならびに冷房専用エアコンを駆動可能なサブバッテリーを取付するか、総重量が法定重量を超える、もしくはそれ以外の理由で取付できない場合は、温水洗浄便座

ならびに冷房専用エアコンを駆動可能なポータブル電源を付属すること。

サ 夏季の熱中症対策のためトイレ架装部分に冷房専用エアコンを設け、サブバッテリーもしくは外部AC100Vを入力することで作動できるようにすること。

(5) トイレカーの稼働状況を把握するため、クラウド上もしくは装置で下記の稼働状況を容易に把握できる仕組みを設けること。また、クラウド上のシステムを使用する場合、稼働に係るランニングコスト等は受注者で負担すること。

- ・ 清水タンクの残量を確認できるようにすること。
- ・ 汚水タンクが一定量溜まったことを確認できる仕組みを設けること。
- ・ 気温（凍結対策）

(6) 車椅子用スロープ

トイレ室内に車椅子が乗り入れできるように「段ない・ス 踊り場」「段ない・ス 68 2800」の同等品を各3基、「段ない・ス 68 650」の同等品を1基納入することとし、発注者と事前協議を実施すること。

同等品については、下記に示す要件をすべて満たすこと。

- ・ スロープの全長を 8m40cm 以上となるようにすること。
- ・ トイレカーに車椅子が安全に乗り入れできるものとする。
- ・ 耐荷重 300kg 以上のものとする。
- ・ 価格について、カタログ価格が 80%以上であること。
- ・ オープン価格のものは判定不可のため、同等品とは認めません。

(7) 車体文字入れ

車体に文字入れをすること。葛城市マスコットキャラクターもしくは市章などを含めたデザインを四面にラッピングする想定とする。デザイン等については、ユニバーサルデザインを基本とし、発注者と事前協議を実施すること。

#### 第4 検査

Ⅰ 完成検査（納入時検査時）は、新規登録後、発注者が指定する日時及び場所で行うものとする。

#### 第5 補則

Ⅰ 登録等について

(1) トイレカーは糞尿車登録とすること。

(2) 予備検査や運輸支局の新規登録検査等の必要な検査は、受注者がその手続き等一切を代行するものとする。

- (3) 納入までに要する経費は、受注者の負担とする。ただし、自賠責保険料、自動車重量税、登録諸費用、リサイクル料は、別途発注者が支払うものとする。
- (4) 自動車保管場所証明申請書における住所地は、発注者から別途指示する。

## 2 保証について

本車輛の保証期間は、検収の日より1年間とする。但し、保証期間以降といえども、設計不良、工作不良に起因する不都合が発生した場合は、無償にて補修、部品の取替を速やかに行なうこととする。

## 3 修理・点検等について

納入後において、修理、点検、保守その他のアフターサービス及び部品提供を必要とする場合は、迅速かつ円滑に対応するものとする。

## 4 納入について

- (1) 新規登録後、各部の清掃手入れを実施のうえ、発注者へ納入すること。
- (2) 納入時、車両の燃料タンクは満タンとする。

## 5 取扱説明について

車両の操作及び取付品、付属品等の取扱説明を実施すること。なお、実施日等については別途協議とする。

## 6 協議について

協議した内容については受注者において協議書を作成し、発注者の確認を得ること。

## 7 納入場所について

葛城市 柿本 地内

## 8 納入期限について

令和8年3月25日

## 9 その他について

この仕様でない事項については、協議のうえ、決定するものとする。

## 装備品等

番号	品名	数量	型式
1	トイレカー用シャシ	1	スズキ キャリー 4WD AT

2	バッテリー	1	12V
3	サブバッテリー	1	100Ah 以上のものが取付不可の場合はポータブル電源
4	バックカメラ	一式	ルームミラータイプ
5	エアコン	一式	シャシ純正
6	サンバイザー	各1	運転席・助手席
7	サイドバイザー	各1	運転席・助手席
8	フロアマット	一式	ゴム製
9	サイドミラー	一式	
10	SRS エアバック	一式	運転席・助手席
11	エンジンキー	一式	シャシ純正キーレスエントリー
12	トイレ出入口	1	架装部後部 750mm 以上
13	貯水タンク	一式	FRP 製 70L 以上
14	便槽タンク	一式	FRP 製 250L 以上
15	室内床排水口	一式	
16	室内床防水加工	一式	
17	汲み取り口	一式	
18	便槽タンク排出口	一式	ドレインホース付き
19	貯水タンク強制排出口	一式	
20	便器	各1	簡易水洗式洋式大便器
21	温水洗浄便座（ウォシュレット）	1	便器に取付け
22	ポンプ	一式	水洗トイレ用
23	換気設備	一式	天井部
24	エアコン（冷房専用）	1	
25	昇降階段（ステップ）	1	トイレ出入り口昇降用
26	照明設備	一式	天井部
27	トイレットペーパーホルダー	1	便器横
28	除菌液用ホルダー	1	便器横
29	手洗い場	1	
30	小物収納スペース	1	
31	車体文字入れ	一式	
32	ソーラーパネル	一式	車体天井
33	ETC 車載器	一式	セットアップを含む
34	ドライブレコーダー	一式	前方に1か所

35	車椅子乗降関係（踊り場）	3	段ない・ス 踊り場 同等品
36	車椅子乗降関係（スロープ）	3	段ない・ス 68 2800 同等品
37	車椅子乗降関係（スロープ）	1	段ない・ス 68 650 同等品